



HAJIME SPEC

2022

<https://www.hajime-kensetsu.co.jp/>



Table of Contents



01_ 地盤調査・改良

02_ 基礎・土台

03_ 床・金物・住宅用木材

04_ 耐力面材

05_ 防蟻工事・屋根・外壁

06_ 省エネ

07_ シックハウス対策・浴室

08_ 玄関

09_ 設備機器①

10_ 設備機器②

11_ 住宅性能評価書

12_ アフターサービス

13_ L-style

地盤調査・改良

家を支える地面は入念に・・

地盤調査



全棟・地盤調査実施

一建設では、全棟の建築候補地を着工前にスクリーウエイト貫入試験等により地盤の調査を行っています。先端がきり状のスクリーポイントを取り付けたロットに加重をかけ、地面にねじ込み、25cmねじこむのに何回転したかを測定し、地盤の固さを図る方法になります。

地盤改良



軟弱地盤には改良工事実施

地盤調査結果を元に改良が必要な場合は、地盤改良工事を行います。改良方法としては表層改良工事・柱状改良工事・鋼管杭工事等があり、さまざまな種類の改良方法の中からその土地に合った地盤改良方法を選定し施工することで、不動沈下しないように対策を取っています。

地盤の保証書



保証書をお渡しします

地盤調査の結果をもとに(地盤改良が必要な場合は改良後)、地盤保証会社が保証書を発行します。お客様へのお引き渡し時に発行された地盤の保証書を他多数の保証書と共にお渡しいたしますので、万が一不同沈下による損害があった場合でもその修補に掛かる費用の相応分が保証されますので安心です。

基礎・土台

基礎にも力を入れています。

基礎



ベタ基礎を採用。

一建設では『ベタ基礎』を標準採用しています。太さ13mmの鉄筋を基盤目状に配筋した上にコンクリートを流し込む工法になります。耐震性や不同沈下への耐久性に優れ、床下防湿対策にもなるのが特徴です。

基礎の配筋検査



第三者の配筋検査実施

基礎は重要な構造物なので、ベタ基礎の配筋を行った際には、第三者検査・性能評価機関による2回の検査を実施しており、工事の適正をジャッジしています。

基礎の『床束』



耐久性に優れる鋼製床束

建物の床をささえる『床束(ゆかづか)』という支持材に、さびやシロアリを寄せ付けない鋼製の床束を採用しているため、従来品に比べ床構造の耐久性を向上させています。

基礎パッキン



通気性に優れる『基礎パッキン』

土台と基礎の間に『基礎パッキン』を一定の間隔で配置しています。『基礎パッキン』を挟み込んであえて隙間を作ることで、湿気が溜まりやすい床下の換気が建物全周囲から可能になります。その結果、床下軸組の木材の腐食を防ぎ、耐久性をあげることができます。

床・金物・住宅用木材

地震の多い日本でも安心して暮らせます。

剛床工法



横揺れに強い『剛床工法』

1階と2階の床面には『剛床工法』を採用しています。
これは構造用面材(厚さ24mm)を土台や梁に直接留めける工法になります。床を一つの面として家全体を一体化することで、水平方向の揺れに非常に強い構造を実現しています。

耐震金物



『見えない部分』も耐震金物で安心を。

構造材を繋ぎ止める接合部には『耐震金物』を採用。
基礎・土台・柱など接合部ごとに適材適所な耐震金物を選び、構造体をしっかりと連結します。
表からは見えない部分にこだわることで、住まい全体の耐震性・耐久性を高めています。

プレカット



構造木材は工場で

事前に工場ですべての構造木材の切断・加工を施すプレカットシステムを採用しています。加工精度の安定が計られ、コストの削減や工期の短縮化を実現しています。また、現場でごみや騒音の発生を抑制し、地域にやさしい家づくりを実現しています。

集成材



強度が安定の集成木材

住宅用木材には自然木そのままを材料とした『無垢材』と、『集成材』と呼ばれる材料の2種類があります。一建設が採用している『集成材』とは“ラミナ”と呼ばれる木片を、接着剤で再構成して作る木質材料のことで、狂いが少なく強度が安定しています。

※昨今のウッドショックにより、一部無垢材を使用しています。

耐力面材

家を“面”で支えます。

耐力面材(一建設仕様)



風圧や地震に強い耐力面材

外側から柱・梁等に耐力面材を貼り付ける工法を採用しています。一建設では、住宅性能評価制度『構造の安定に関すること』における耐震等級で、最高等級(等級3)の基準にて耐力壁(耐力面材)を設計しています。これは数百年に一度発生すると想定される大地震の1.5倍の力に対して、建物が倒壊・損傷しないようにすることです。

筋交い工法(比較工法)



筋交い工法との比較

耐震性を高める為の施工で、よく用いられる工法に筋交いを用いる工法があります。

筋交い工法とは、柱と柱の間に斜めに筋交いを入れる方法になります。

筋交いを用いる場合と比較し、一建設が使用している『耐力面材』のメリットを以下に紹介します。

耐力壁のメリット①



耐震性の向上

筋交い工法の場合、筋交いを入れる箇所と入れない箇所が発生しますが、耐力面材ですと、外壁全体を耐力面材で覆っているため、外力に対して面で受け、力を分散させることにより耐震性の向上につなげることが出来ます。また、地震が発生した直後の建物の歪みも小さくなります。

耐力壁のメリット②



断熱性能の向上

筋交いがあると筋交いをよけて断熱材を入れるため、断熱材の量が筋交いの分だけ少なくなります。耐力面材であれば、筋交いがない分、より多くの断熱材を密に入れることができ、施工性も安定し断熱性能が向上します。

※間仕切り部分には筋交いを採用している場合があります。

防蟻工事・屋根・外壁

様々な事象から住む人を守ります。

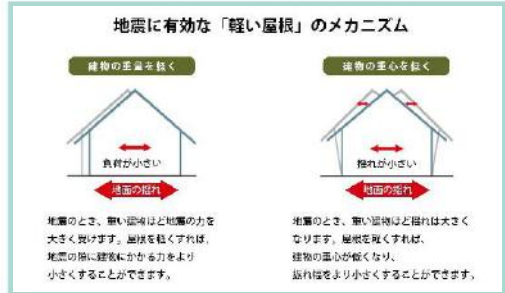
防蟻防腐工事



白アリ対策も万全

地盤面から1m以内にある木部については、白アリの食害防止と、木材の腐食防止のため、薬剤を塗布・または散布します。
使用する薬剤にはオレンジやグリーン色の付いたものや透明なものがあり、人体に害の無いものを使用しています。

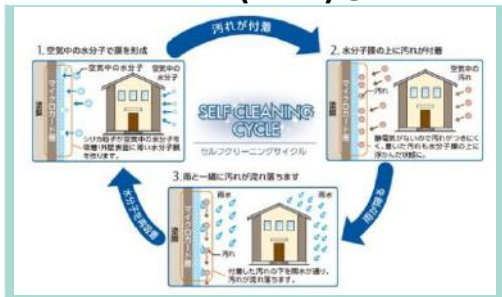
屋根



地震に有効なスレート材

屋根は構造用合板の上からアスファルトルーフィングを敷き、さらにその上から屋根材を取り付けます。
屋根材には平型屋根スレートを採用しており、重さは陶器瓦の2分の1程度のもになります。
そのため地震時に比較した場合、建物の揺れを軽減できます。

サイディング(外壁)①



綺麗に保ちやすい

外装材には厚さ14mmのサイディングを採用しており、優れた断熱性を発揮し冷暖房効率を高めます。
サイディングはモルタルに比べて軽いいため、地震時に建物にかかる力も減少します。
また、表面の特殊なコーティングにより雨水で汚れが落ちやすく、長く美しい外観が保てます。

サイディング(外壁)②



耐久性の向上

サイディングの内側には空気の通り道を作る通気工法を採用しています。
外壁を防水シートで覆い、サイディングとの間に隙間を作って外気の流れを良くすることで、湿気を放出して住宅の耐久性と快適性を向上させます。

省エネ

快適な住まいを目指してます。

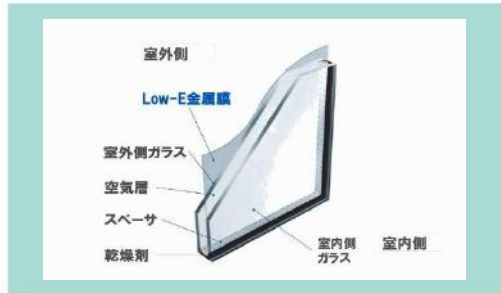
断熱材



高性能グラスウールで高断熱

一建設では、断熱材を隙間なく敷き詰め施工する『充填断熱工法』を採用しており、冷暖房効果や断熱効果の高い住宅を実現しています。住宅外皮部分の断熱材は、高性能グラスウールを壁には厚さ105mm、天井には厚さ155mmを使って高い断熱性能を確保しています。

アルミサッシ

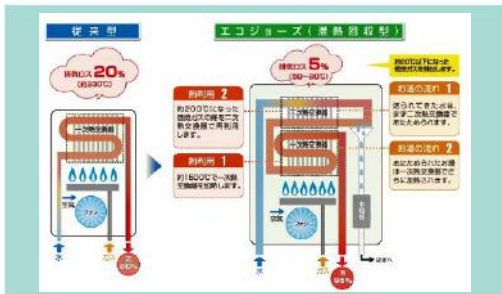


Low-E複層ガラスで節電効果

サッシには、遮熱・断熱に有効なLow-Eガラスを用いたアルミ樹脂複合サッシを使用しており、空気層にはアルゴンガスを注入しています。そのため、夏は太陽熱の侵入を遮り、冬は暖房熱を外に逃がさないため、冷暖房効率がアップし、結果的に夏冬の節電にも効果的です。また、防露性能に優れ結露を減らすサッシを使用し快適性の向上にも配慮しています。

(※温熱地域によって遮熱型、取得型が変わってくる場合があります。)

エコジョーズ



家計と環境にやさしいエコジョーズ

給湯器に環境にも家計にもやさしいエコジョーズを採用しています。廃熱を利用して熱効率を高めることで、ガスの使用量を減らします。二酸化炭素の排出量も少なくなるので地球温暖化防止に貢献でき、ガス料金の節約にも繋がります。

ヘッダー配管



ヘッダー工法で防露・保温性能の向上

給水・給湯管には『ヘッダー』と呼ばれるユニットを使用した『ヘッダー工法』を採用しています。樹脂管を使用しているため、耐久性・耐熱性・耐腐食性があり、管内の空気が断熱効果を高めるため、給水管では結露しにくく、給湯管では保温効果が期待できます。また、ユニット部分や管の交換が容易なためメンテナンス性も優れています。

シックハウス対策・浴室

体に優しい家にしたい、その一心です。

シックハウス対策①(建材)

建築材料の区分	ホルムアルデヒドの発散	JAS、JIS等の表示記号	内装仕上げの種類
換気基準法の 換気対象外	少ない	F☆☆☆☆	制限なしに使用 できる
第3種ホルム アルデヒド 換気建築材料	↑	F☆☆☆☆	使用量が制限 される
第2種ホルム アルデヒド 換気建築材料		F☆☆☆	
第1種ホルム アルデヒド 換気建築材料	多い	旧JIS、F☆☆ または表示無し	使用禁止

安心・安全のフォースター建材

一建設は、長く安心して過ごせる為に、床材や扉・構造用集成材や下地合板に至るまで、最も安全性が高いフォースター相当の建材を使用しています。そのため、シックハウスの原因となる物質をほとんど含んでいません。

シックハウス対策②(換気)

24時間換気システム (第3種換気方式)

きれいな空気の導入と汚れた空気の排出を計画的に行う24時間換気システム。湿気のたまりやすい部屋も常時換気することによって結露やカビの抑制にも効果的です。



24時間換気システム

標準装備の24時間換気システムにより新鮮な空気が各居室から取り入れられ、トイレなどのダートリーゾーンから汚れた空気の排出が計画的に行われます。湿気のたまりやすい部屋も常時換気されるので、結露やシックハウスの原因となるカビの抑制にも効果的です。

浴室①



ゆとりのある浴室

浴槽は無駄をなくした節水タイプで、浴槽内ステップで半身浴や親子入浴もゆったり楽しめます。機能性とデザイン性を兼ね備えたゆとりのあるカウンターを設置しており、浴室の入り口は段差を押さえ、家族みんなの安全を考慮しています。また、乾きやすい床面はお掃除がしやすく、カビの発生も抑制します。

浴室②



浴室換気暖房乾燥機

浴室換気暖房乾燥機により結露やカビの抑制等浴室がより快適になります。また、入浴前の予備暖房も可能なため、ヒートショックの危険性を少なくすることもできます。乾燥機能により、洗濯物を干すことも可能です。
(※ヒートショック・・・家の中の急激な温度差により血圧が大きく変動することで失神や心筋梗塞、脳梗塞などを引き起こし、身体へ悪影響を及ぼすことです。)

玄関

防犯にも力を入れています。

玄関①



玄関にもエコと便利を。

断熱仕様の玄関ドアのため、冷暖房費も節約できます。

玄関②



防犯性と
利便性に優れたカードキー

玄関ドアはピッキング対策に優れた2ロックに加え、防犯性に優れた電気錠を標準採用しています。ICチップを内蔵したカードをハンドルに近づけるだけで、2つの鍵を同時に開閉できます。

玄関③



靴が多くても問題ありません

住まいの顔玄関には、靴がたっぷり入るトール形の収納や大容量収納ですっきりした玄関を実現するシューズインクロークを物件毎に採用しています。靴を多く所持していたり、来客されることが多いお客様でも、安心してご使用いただけます。

※画像はシューズインクロークを採用している物件です。

設備機器①

利便性を追求しています。

洗面化粧台



三面鏡を標準装備

洗面化粧台は人造大理石ボウルを採用。十分な可動式収納棚も付いた見た目も美しく機能性に優れた使いやすい仕様です。

シャワーと直流の切り替え、伸縮するホース等高い利便性を備えます。

また曇り止めヒーターを内蔵しており、湯気による鏡面のくもりを抑えます。

トイレ



節水便座で水道代も節約

トイレは、一階・二階共に洗浄便座を標準装備しています。

水量は従来品より60%カットされていますが、少ない水でもパワフルな洗浄力を実現しています。

環境にやさしく、経済的です。

インターホン



カラー画面と録画機能付き インターホン

夜の訪問者もカラーでしっかり確認でき、録画をすることも可能です。ズームアップやカメラの角度を調整することも可能なため、見にくい時でも安心です。

また、訪問者がボタンを押さなくても、いつでも玄関先の様子を映像と音でチェックできます。

床下収納



2カ所の床下収納で収納力UP

キッチンと洗面室には床下を有効利用できる収納庫を設置しています。

点検口も兼ねており、基礎の内部を点検することができます。

設備機器②

利便性を追求しています。

キッチン①



開放感のあるオープンキッチン

デザイン性と使いやすさを備えたシステムキッチン。袖壁・つり戸をつけないオープンキッチンにすることで開放感を出しています。

天板・カウンターにはインテリア性と耐久性にすぐれた人造大理石を使用しております。

※袖壁が付く物件もあります。

キッチン②



浄水蛇口を標準装備

浄水器を内蔵した蛇口はボタンひとつで原水と浄水の切り替えができます。シャワーと直流の切り替えもでき、ホースを伸ばせばシンクを隅々まで綺麗に洗い流せます。

シンクは、底面の裏側に制振材を装着しており、水はねの音や食器がシンクに接触したときの音を緩和させます。また、コンロは全て温度センサーと消し忘れ消火機能付です。

火災報知器



万が一の火災にも対応

各居室・2階の廊下には煙を感知する火災警報器を設置しており、万が一の火災に備えています。

ボタンを押すことで電池の残量があるか確認する事ができます。

手すり



各所の手すりで安全性も

階段やトイレには手すりを設置し、転落の防止や体への負担を軽減します。健康や安全に配慮した安心の住宅を提供します。

住宅性能評価書

国にも認められています。

住宅性能評価書



住宅性能評価書とは

住宅性能表示制度とは、国土交通省が指定した第三者機関が、定められた指標に基づいて住宅の安心・安全の度合いを客観的に評価する制度です。一建設の住まいは、この住宅性能評価書の必須5分野8項目において最高等級を標準化しています。

※物件により相違がある場合があります。

住宅性能評価書・取得項目①



耐震等級 (構造躯体の倒壊等防止) (構造躯体の損傷防止)

地震に対する構造躯体の倒壊・崩壊等のしにくさで『一建設の建物』は数百年に一度程度発生する地震による力の1.5倍の力に対して損傷は受けても人命が損なわれるような壊れ方をしない、最高等級の3を取得しています。

また、数十年に一回は起こりうる大きさの1.5倍の力に対して、大規模な工事が伴う修復を要するほどの著しい損傷が生じない、最高等級3も取得しています。

住宅性能評価書・取得項目②



耐風等級

暴風に対する構造躯体の倒壊・崩壊等のしにくさ及び構造躯体の損傷のしにくさで『一建設の建物』は500年に一度程度発生する暴風による力の1.2倍の力に対して倒壊・崩壊せず、50年に一度程度発生する暴風による力の1.2倍の力に対して損傷を生じない、最高等級の2を取得しています。

住宅性能評価書・取得項目③



劣化対策等級

構造躯体等に使用する材料の交換等大規模な改修工事を必要とするまでの期間を伸長するため必要な対策の程度で、『一建設の建物』は通常想定される自然条件および維持管理の条件下で3世代(おおむね75年~90年)までの期間を伸長する、最高等級の3を取得しています。

国にも認められています。

住宅性能評価書・取得項目④



維持管理対策等級

専用の給排水管・給湯管及びガス管の維持管理(清掃、点検及び補修)を容易とするための必要な対策の程度で、『一建設の建物』では最高等級の3を取得しています。

住宅性能評価書・取得項目⑤



断熱等性能等級

床、外壁、天井、窓等を通しての熱の損失の防止を図るための断熱化等による対策の程度で、『一建設の建物』は2022年4月時点で最高等級の5を取得しています。これはZEH相当の基準をクリアしている数値になります。

※2022年10月に上位等級が施行されるためそれまでの最高等級となります。

住宅性能評価書・取得項目⑥



一次エネルギー消費量等級

住宅で消費する電気、灯油、都市ガスなどのエネルギーを削減するための省エネ設備や建物の断熱化等による対策の程度で、『一建設の建物』は最高等級の6を取得しています。

住宅性能評価書・取得項目⑦



ホルムアルデヒド発散等級

居室の内装の仕上げ及び換気等の措置の無い天井裏等の下地材等からのホルムアルデヒドの発散量を少なくする対策で、『一建設の建物』は最高等級の3を取得しています。

アフターサービス

利便性を追求しています。

お引き渡し時



保証書・お手入れセットをお渡しします。

お引渡のときに、住まいの保証書と地盤の保証書、メンテナンスファイル・お手入れセット住まいの管理手帳などをお渡しします。

定期点検



10年後まで4回の無料点検

完成後6ヶ月後、2年後、5年後、10年後の計4回、無料の定期点検を実施しています。

35年保証システム



最大35年まで保証の延長も可能。

購入後も安心して住んでいただくために、手厚い保証制度を提供しています。アフターサービス基準書に定める長期保証(10年保証)期間経過後、5年ごとの期間を定め、必要な有償メンテナンスを受けていただくことにより、引渡日から最長35年間の延長保証が適用されるシステムを採用しています。

L-style

高級感があり、落ち着いた、洗練された仕様となっています。

外観



デザインを統一

外壁・玄関ドア・タイル・サッシ・換気部材・雨樋・木目軒天部分のダウンライトの色などを統一し、建物全体が調和のとれる仕上がりになっています。

上がり框×玄関ホールフロア



高級感あふれる玄関フロア

石目調のフロアで高級感を演出。玄関ホールとの一体感を演出し、広く感じられる仕様となっています。

軒天



玄関部分の高級感の演出

住まいの印象を変える効果がある『軒天材』を、木目調の軒天を使用することで高級感を演出します。

玄関収納



収納力抜群の玄関収納

上下セパレート仕様の下駄箱でアクセントクロス施工面積を確保しています。取っ付けタイプの扉でメンテナンスもラクラクです。

高級感があり、落ち着いた、洗練された仕様となっています。

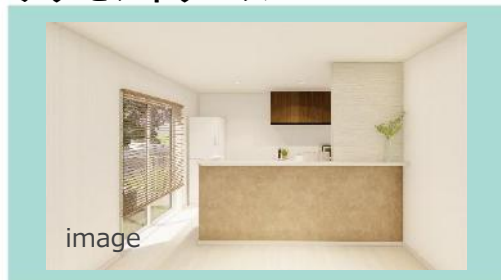
内装



上品で落ち着いた内装

建材・アクセントクロス・水回りなどのカラーを、外観と合うようにセレクトし、建物全体で上品さを演出しています。

アクセントクロス



アクセントクロスで空間演出

玄関ホール・玄関天井・キッチン対面壁・トイレ壁（メインフロアのみ）にアクセントクロスを施工し、空間演出しています。

LDK入口ハイドア



天井までのハイドアで広々空間

一階のリビングへ続くドアは2400mmもの高さのあるハイドアを使用しています。より高さを強調できるガラスデザインで、空間を広く感じられます。

洗面化粧台



高級感をアップした洗面化粧台

標準からのグレードアップ品です。意匠性と使い勝手が向上しています。

床下収納庫



気にならない床下収納

フロア面材仕様のため、余計な“浮き”もありません。

トイレ収納



収納力の高いトイレ

トイレ内の収納量を拡大しています。掃除用具や備品のストックにどうぞ！



Contact us

千葉開発株式会社
千葉市中央区院内1-4-
11宮崎7° 303

Phone :
043-215-7630

Phone :
090-4704-7959